

あいあいあい

I eye 愛

2018年

1月号



新年を迎えて

勇気ある選択で
未来に大きく羽ばたきます！

理事長 高橋千佳

新しい年を迎えるにあたり、皆様にご挨拶申し上げます。組合員・職員・生産者が共に目指している2020年ビジョン達成に向け、あいコープの活動は大きな進化をとげています。

東日本大震災後、『東北の復興は第1次産業の再構築から』という思いを胸に、私たちは昨年、あいコープの「畜産」を学習テーマとし、持続可能な日本の畜産を目指して耕畜連携とアニマルウェルフェアを生産者と共に学び合いました。

また「農産」では、引き続き体験型の「農」をテーマに多くの組合員が参加して優ぶらんど運動の推進に取り組みしました。あいコープ自慢の「有機・農薬不使用野菜」も改めてその価値を分かりやすく伝えるために、まんま通信での紹介や品揃えをさらに高くなってきています。

そして昨年、再生可能エネルギー87・2%の電気が買えるようになりました。原発のな

い社会を目指して活動を続けて来た私達だからこそ、再エネ率の高い電力供給事業の立ち上げは喜ばしく、申込み数は増え続けています。福島原発事故の教訓と東北に住む傷みを忘れず、脱原発を訴えながら地産池消の電気を広めて参ります。

更に新しい取り組みとして、2月にデビューする「パパッとラクラク！あいコープのお料理キット」の供給開始があります。多くの組合員の声を反映して形になりました。安全安心のあいコープ食材が簡単に調理出来ることで、忙しい家庭でも時間にゆとりをもつてあいコープ食材を味わうことが出来ます。より多くの人があいコープの産直の良さに出会えうきっかけになることが期待されます。

社会の流れに抗いながらも、あいコープは生活する人たちのニーズに寄り添った深化を進めます。あいコープがあいコープであり続けるために、勇気を持って選択し今年も大きく羽ばたきましょう。

CONTENTS

▶ 新年のあいさつ …1-2
▶ BMW 技術全国交流会報告 …3

▶ 秋のフォーラム畜産学習会報告 …4-5
▶ 節電アクションに参加しましょう …6

▶ 種子法廃止で懸念されること …7
▶ ていねいなくらし ずいきのお雑煮 …8

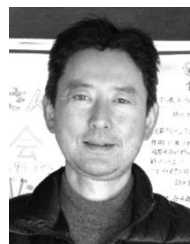
共生会生産者から新年のごあいさつ



新年を迎えて、 未来と一緒に創りましょう！



あいコープ共生会会長



大郷みどり会
郷右近秀俊さん

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

「強いものでも賢いものでもましてや利口なものでもなく、生き残るものはその時々々の環境に順応、対応出来るもの（種）だけが生き残る。」種の起源で有名なダーウィン博士の言葉です。

これは日本のみならず、人類にとつて一番重要なはずの食と生活の有り方にとつても同様だと考えます。不変の目指すもの、するべき事は理念で有り、あいコープの理念に共感する生産者団体が共生会で、生産者と消費者組合員の皆様と同じ目線で活動できるのがあいコープであります。

これからの環境変化に理念を不変のままにどう対応すればいいのか？

組合員、職員の皆様と一緒に考え行動する共生会を創っていきます。

一緒に生きましょう！

水切り生牡蠣



丸壽阿部商店
阿部寿一さん

あけましておめでとうございます。あいコープみやぎの皆さまには日頃より食材を通じた交流の機会、学びの場を頂戴し心よりお礼申し上げます。

昨年の宮城の水産業は、カツオ、サンマ、秋鮭の水揚げの減少など主要とする天然魚の水揚げが低迷しましたが、沿岸養殖漁業はワカメの生産、銀鮭価格の安定、牡蠣の生育が順調で7年ぶりに9月末に出荷開始となりました。これらの沿岸養殖業は先人や関係機関が築いてきた安定した種苗や稚魚生産の上に成り立っています。エネルギー問題、環境、食べ物、文化・どんな事をどこまで次世代に受け継いでいけるのか知恵を共有できたらと思っています。

皆様の今年一年の健康とご多幸をお祈りします。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



優らんの米、野菜



七郷みつば会
細谷滋紀さん

皆様、新年あけましておめでとうございます。

あの大震災以降、皆様からの温かいご支援により、クローバーファームは法人化し、お陰様で実働5年が経過しました。

「農と触れ合う交流拠点」をテーマに、皆様との交流に力を入れてまいりました。仲間としても元気な若い人材が育ってくれて、昨年はついにクローバーズから「新規就農者」も一人出せました。2018年は、いよいよ次世代へ向けた「産地ビジョン」を表明し、更に未来へ繋がる農業を目指していきます。この5年間は、とにかくがむしやりに突っ走ってきたが、少しゆっくり農業の事を見つめ直す時かもしれません。

あの東日本大震災の事を決して風化させず、先輩達の素晴らしい歴史も引き継ぎながら、新たな農業の形を模索していきます。本当の意味で「クローバーズファーム」幸せな農場にしていきたいために……

PS……ちなみに私、戊年です(笑)

米沢郷こめっこ鶏



米沢郷牧場
伊藤幸蔵さん

新年明けましておめでとうございます。日頃の御愛顧ありがとうございます。

私達は有畜複合経営(有機農業)で農民の自立とより安全な農畜産物の生産を目指し、BMW技術を駆使し、地域的に環境にも配慮した資源循環型農業を実践・展開しています。

鶏飼養では、飼料米を交付、鶏に給餌(敷料には粃殻を使用)し、鶏糞を堆肥化し田・畑・果樹園に還元する「日本型循環畜産」を実践しています。開放鶏舎、無薬・Non-GMO飼料で鶏の健康を大切にしたいアニマルウェルフェアにも取り組んでいます。

今年も自らの技術の向上を追求するとともに、皆様との交流を重ね相互理解を深めたいと考えております。食と農を基本とした共同の地域循環型社会・共生社会づくりを一緒に進めていきましょう！今年もよろしく願っています。

第27回 BMW 技術全国交流会参加報告

地球に介入するのではなく、 地球の歴史や産物とまともに付き合う。 それが、BMW技術。

BMW 技術協会 理念

- ・自然観を変え、技術を変え、生産・生活・地域のあり方を変える
- ・自然の理にかなった技術、地域にあったやり方を大切にし、持続可能な循環型社会を創造し、自然と共存していく
- ・文明社会がもたらした仕組み(環境)の目詰まりを直す
- ・水を守り、土をつくり、「もの」をつくることで「地域」をつくり、人を育てる
- ・農村と都市、生産者と消費者が近づく「もの」と「価値」を共有する
- ・農業生活者、実需者(物流含む)、消費者の連携
- ・日本、アジアにおける人々(農民)とのネットワークづくり

11月23日から24日にかけて第27回BMW技術全国交流会が山梨で開催され、あいこープとあいこープ共生会(あいこープの生産者・業者組織)から11名が参加しました。

BMW協会の伊藤幸蔵理事長は基調報告で、『東日本大震災を経て、私たちは歴史と科学技術の大きな分かれ目を知った。例えば、科学で予測できない、地震、津波、原発、気象状況など。しかし、BMW技術はこれらと共存している技術ではないか』と語りました。参加者からの報告をご紹介します。

BMW技術全国交流会に参加し、特に印象的だった黒富士農場の取り組みについて寄稿します。動物福祉の盛んな欧州では、鶏のケージ飼いは禁止されており、我が国でもそういった動きが徐々に広まりつつあるそうです。家畜との信頼関係を築き、また自然に近い環境を整えることでストレスが減り、免疫力が向上し、健康な家畜の飼育が実践できます。また鶏舎では敷料にバイオベッドが使用されていました。維持管理にはベッドそのものの力(菌、品質)がとても重要だそうです。

BMW技術は、こうした家畜排泄物の浄化システムにも役立てられています。鶏舎内のバイオベッドに用いることで悪臭が抑えられ、家畜の飼育環境が快適になります。これはアンモニア等の分解を早めてくれる作用によるものですが、排せつ物処理による環境負荷の低減という、まさしく「技術と理念の両輪」というBMW技術の理念に沿った取り組みでした。あいちゃん牧場でも、視察で学んだことを大いに活かし、持続可能な自然環境と社会の発展に貢献できれば、と思っています。



社会福祉法人みんなの輪
あいあいファームわ・は・わ田尻
白鳥 健成



クローバーズファーム
佐東 智之
今回このような勉強の機会をあたえて頂きありがとうございます。BMW技術は地球規模の

環境保全型農業であり自然と共存する技術を使い、人間はその理念を持つことでバランスが取れ、この技術が活かされるのだと理解しました。この技術を活用し、持続可能な社会を次世代へつなげることが私たち大人の使命だと改めて考えられました。BMW技術についてはまだまだ勉強不足ですが、これからも知識を深め健康な野菜作りに活かしたいと思います。

二日目のフィールドワークでは白州郷牧場のBMW活性水プラントやJAS有機栽培の圃場を見学し、良い刺激を受けることができました。莫大な規模を有機栽培、少人数で管理しているのを実際に見し、近い将来自分の圃場でも有機栽培を実践できるよう土壌環境を整え、時間をかけてでもしっかりと土に育てあげるよう努力をしていきます。

山梨の風土はとても素晴らしいですが、宮城も負けないくらい素晴らしい風土があります。この環境を守りながら生産者としての役割をはたしていきます。今年4月から新規就農し、目の前の仕事をこなすことで精一杯でしたが、自分がどういった農業をしたいのか再確認できた研修になりました。生産性、効率性ばかりを求める農業ではなく安心・安全は当たり前で農業を通じ環境問題や食育、社会貢献に取り組んでいきたいと思っています。

やっぱり あいコープのお肉とたまごはおいしい！！

商品学習会『秋のフォーラム』が今年も各地(9会場)で開催されました。テーマはあいコープの畜産。
あいコープのお肉やたまごは、地域でつながりながら、いつまでも作り続けられる生産を目指している畜産農家が育てています。だから、『なるべく遺伝子組み換えの輸入飼料は使わない』『薬剤に頼らない』『快適な生活でストレスフリーな飼育』『地元のお米を餌に混ぜて使う』などにこだわったお肉やたまごは、当然のことながら本当に美味しいのです。参加者は、お肉やたまごをたっぷり堪能して「やっぱりおいしい！！」を実感していました。



あいコープの
こだわりをお勉強！！



◎ フライパンでローストビーフ



簡単なのにすごく美味しいローストビーフ。

◎ 小松菜のチャンプルー



交流が続いている
秋保ゆきの会の小松菜を使って。
仙南地区



◎ 趙さんのチャプチェ

(春雨を炒めた韓国料理)



「趙さんのチャプチェ」は1月3回
まんま通信に登場します！

◎ ハニープークのネギ炒め



はちみつで柔らかくなった照り照りポーク

◎ 鍋布団でプリン



大好評の鍋布団プリン。
脱原発エネルギーシフト委員会
オリジナルレシピです♪

冷やしても温かいままでも OK。カラメルソースをかけて召し上がれ♪

卵(M)・・・3コ 花見糖・・・50～70g(お好みで) 牛乳・・・カップ2

◆作り方

- ①ボウルに卵を入れ切るようによく混ぜておく。
- ②牛乳に砂糖を入れて温める。砂糖が溶けたら①に少しずつ加えて混ぜる。
- ③目の細かいザル等でこしてから器の八分目位まで注ぐ。
(プリン型の代わりに背の高い湯のみやマグカップでも)
- ④鍋に器の半分位までくるようにお湯を入れ器を並べる。
- ⑤鍋にフタをして中火にかける。沸騰したらすぐに火を止め、鍋ごとんで包む。(水滴が落ちないように鍋のフタは布巾で包んでおく。)
- ⑥15分程で出来上がり。固まりが甘いときは再度加熱して再び包む。

あいコープの地区イベントは「おいしい！楽しい！」がいっぱい。
是非足をお運びください。

試食タイム♪
あま...しあわせ♡



七郷みづば会とのコラボ畑で採れた
枝豆を使ったポタージュ。 若林地区



◎ ポークノルマンディ (豚肉のリング巻き)



生産者も参加



趙さんの味
李香星さん



タンポポ村
牛渡美知夫さん

報告 12/7 一宮生協（愛知県）来協

12月7日、愛知県にある一宮生協職員が組合員加入の促進活動について研修にいらしました。今年あいコープで活動を発展させたWEBやイベントでのPR活動やプチパーティについてノウハウを持ち帰り、来年から活動を開始したいとの事でした。食品宅配事業が過熱し、根拠の浅い表面だけの「安全安心」が乱立する中、消費者に本当の価値を伝えて生協を地域に広めていく活動について、今後も全国の生協と情報を共有し高め合えればと考えています。



報告 11/26 あいコープふくしま あいコープまつりに参加

11月26日に開催されたあいコープふくしまのお祭りに、あいコープみやぎの理事、職員とその家族24名が参加しました。郡山市内の大きな屋内の会場で行なわれた年に1度のお祭りには、開場と共に多くの組合員さんが来場し活気に満ちていました。会場内は様々な組合員サポーターさんブースもあり、おいしい楽しい企画が盛りだくさんでした。みやぎからも新たに取り扱いを始める「食材セット」(カットされた材料と調味料が入ったセット)の紹介・試食提供や、布おむつ体験コーナーを設け、ふくしまの組合員・生産者さんと交流を通じて親睦を深めた1日となりました。

理事 安部 有理



12月・2月は冬の節電アクション おさそい大強化まつりで

1万ポイントのチャンスです！

毎年恒例の「あいコープの節電アクション」が始まりました。節電は、一人の人が我慢に我慢を重ねて電気を使わない！というのではなく、たくさんの方が少しずつ使い方に気を付ける方がずっと意味があるので、みんなで原発や化石燃料に頼らない社会を目指すというのほそういう事だと思っております。節電量はもちろんです、それ以上に参加者数が増えることが目標です。是非、お知り合い同士で声を掛け合って参加してくださいね。そこで今年の目玉は何と言ってもあいコープポイント1万ポイントのチャンス！今年は「おさそい大強化まつり」と銘打って参加者が増えれば増えるほどポイントゲットチャンスが増えるキャンペーンを企画しました。3月の締め切りまでに、250名以上の方が参加されれば、なんと！幸運な1名様に抽選で1万ポイントが

贈られます！さらに300名以上で2名様、350名以上にすれば3名様に1万ポイントをプレゼント！参加方法は簡単、電気の検針票をチェックして昨年よりも少しでも減っていれば応募できます。

あいコープでは秋から、再生可能エネルギー比率の高いパルシステムでんきの取り次ぎを始めました。契約数もどんどん伸び、心強い限りです。しかし、再エネだからほとんど使つて安心！という事ではありません。LEDだから電気代が安い！と、イルミネーションが増え、それが問題視されているとも聞きます。せつかくの節電アイテム、本来の目的である「エネルギーの節約」のために使い、節電に挑戦しましょう！

脱原発・エネルギーシフト
委員会担当理事 鈴木真奈美

まんま通信のあるくらし

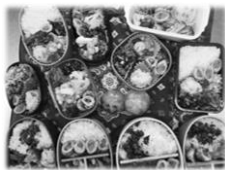
「冷凍食品」と「生鮮品」の組み合わせで 心と時間の余裕が生まれる！



お弁当はしっかり水分を飛ばすように調理するのがポイント

毎回同じようなおかずになってしまふお弁当。何か良い知恵は？できる工夫は？効率の良い手順は？そこで「新米と冷凍食品を使った時短ママ楽お弁当講座」を企画し、作り置きを朝詰めるだけのお弁当を学びました。

講師の小澤陽子さんはあいコープの冷凍食品で彩りの良いかつ栄養バランスの取れたメニューを準備してくださいました。フライパン、マリネ、デザートと3チームで調理を分担。出来上がりはスピーディーで全部冷凍食品とは思えないほど



あいコープの冷凍食品は
化学調味料不使用
国産原料8割以上
GM由来原料は2割未満
国内最終製造

藤田紀子

豪華！茹で汁はスープ、皮はふりかけに。食材を無駄しないことの実践！これはあいコープの食材だからできること。

また、冷凍食品の上手な利用で時間と心に余裕ができて自分や家族を愛する時間が生まれるという前向き思考を学びました。ピカピカの新しいお弁当に。女子校さながらのお弁当タイムでした♡

10/17
(火)
しおさい
地区
企画報告

理事会議事録抄

2017年12月5日(火)

▼2018通常総代会議案書の策定協議日程を確認した。▼2018通常総代会の日程および場所を決定した。▼代表理事役員報酬額変更について承認した。▼1月ネオニコチノイド系農薬学習会企画書を承認した。▼3月優ぶらんど報告会企画書を承認した。▼委員オリエンテーション企画書を承認した。▼秋のフォーラムの振り返りをした。▼「3Rわかる本2018」広告協賛を承認した。

組織概要

(2017年11月分)

【組合員数】	14,093 名
【供給高】	197,852 千円
【一人実利用高】	5,213 円/週
【出資金】	1,129,899 千円



● フォーラムのお肉美味かった！みんなとのひとときも最高のご馳走だった！

石巻・つじ

種子法廃止で 種子価格上昇は必至



古川農業試験場
永野邦明場長

『主要農作物種子法』の廃止決定により、種子生産に民間企業が積極的に参入できるようになります。ここにはいくつかの問題があります。

私たちは育種に携わる現場を知るため、10月に宮城県の古川農業試験場を訪れ、場長の永野邦明さんにお話を伺ってきました。種子法がなくなってしまうと、地域に合った米、麦、大豆の品種改良や種ミミの生産に対して、国が責任を持つ（予算を組む）根拠がなくなります。それに関して、永野場長は「宮城のような農業県ではすぐに変化はないだろうが、そうではない都道府県では予算をかけられず、奨励品種も作り続けられなくなる可能性がある」「種採り農家は減少、高齢化している。責任も労力も大

種子法廃止問題
古川農業試験場訪問記

きいわりに収入が多いわけではない種採りに、経済理論を持ち込んではいけません。国の後押しがなければ、種子価格は上昇すると思う。」と危惧されていました。実際、現在の奨励品種の種ミミは1キロ400円〜600円程度ですが、民間企業の種子の値段はその5〜10倍です。10月には、JA宮城中央会、JA全農みやぎ、みやぎ農業振興公社が連名で、宮城県知事に、種子法に係る要請として、今後も現行同様の役割を担うよう要請書を提出しています。県の今後の対応が注目されます。

あいコープが行った種子法に代わる法律制定を求める署名活動は、12月18日現在1205筆になりました。国民に良質な食料を安定供給するのは、やはり国の責任です。私たちの声を署名で届けたいと思います。地域に根差した持続可能な農業を目指す時、種子の問題は避けて通れません。今後もこの問題に注視し、活動を展開していきます。



商品部 企画制作課です



私たち企画制作課は組合員さんにご利用いただいている商品カタログ「まんま通信」を制作しています。季節や行事、組合員さんの関心事を盛り込んだ毎週の企画立案

から、商品の提案、調理、撮影、紙面制作、発行まで「まんま通信」全般に関わっている部署です。組合員さんの暮らしに寄り添った紙面づくりをモットーに、これからも世の中の変化やニーズに合わせた食の提案をあいコープの理念と共に紙面で発信していきたいと思います。

商品部企画制作課 課長相澤俊介

編集後記

新年あけましておめでとうございます。2018年は年明け一週間の配送曜日は金曜日。なんと、1月12日までの丸2週間を、年末29日に届いた食材で食いつながなければ。乾物、下ごしらえ、常備菜、使

いまわし。料理の腕を駆使して過ごす年末年始。スーパーにお買い物に行つて、何を買ったらいいか表示を見てはため息をつくより、絶対に楽しい時間です。今年もあいコープ食材をおもいつき楽しみましょう。

広報担当理事 高野 恵美子

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX (022-284-6973) にて、あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つぶやき』も大募集中！

ジョイケア

NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

1/9 火	年金相談 相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏 相談時間：13:30～15:30
1/9 火	法律相談 相談員：弁護士 松澤陽明氏 相談時間：13:30～15:30
1/16 火	くらしの相談 相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏 相談時間：10:30～12:30
1/16 火	子ども相談 相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏 相談時間：10:00～12:00
1/19 金	思春期相談 相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏 相談時間：9:30～11:30

お申込み・お問合せはジョイケア事務局へ



022

284-7277

平日 9:00～17:00

電話相談について

- ▶各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。
- ▶予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

ジョイケア利用状況 (2017年10月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児
たすけあい(ケア)	58件	利用延べ人数 57名
集団託児	20件	
慶弔・出産	10件	◆ケアメイト
電話相談窓口	8件	稼働延べ人数 64名
計	88件	



●昔の組合員活動は、こんなにたくさんの方々の問題を学習しなくてもよかったよね。と、いわれた。うん、そうかも。問題多すぎ。匿名希望さん

その五、ずいきのお雑煮



ずいきのお雑煮

- ① 干しずいきを水に浸けて 30 分程もどす
- ② ①を 2 cm の長さに切り、たっぷりの水と少々
の酢と一緒に鍋に入れて、茹でこぼす。
- ③ 茹であがったら水にさらし、揉むように洗う。
- ④ 昆布だしに、干し椎茸の戻し汁、おひき菜*、
ずいき、干し椎茸、こんにゃく、高野豆腐、
油揚げを加えて酒、塩、しょうゆで味を調える。

※おひき菜…千切りにした大根、人参、ゴボウなどをさつとゆでて凍らせたもの

仙台のお雑煮と言えば、焼きハゼを使い、はらこ(イクラ)を
トッピングしたものが有名ですが、スポットは当たらないもの
の、具材として外せないのが『ずいき』です。地域によっては
芋がら、からとりとも呼ばれる、八つ頭や里芋の茎のことです。
ハゼやはらがなくても、ずいきとおひき菜*、高野豆腐、油揚
げなどがあればしみじみとした味わいのお雑煮になります。

今回はあいコープと縁のある畑から里芋の茎を頂戴し、干し
ずいき作りから挑戦しました。皮を剥く時は、アクが強いので
手袋が必要です。また、完成した干しずいきは、酢を加えたた
っぷりの水から茹でこぼし、丁寧にアク抜きをします。

繊維質が多くてスポンジ状の茎は、お雑煮のお汁をたっぷり
含んでふっくらとした食感になります。あまり一般的ではな
くりましたが、次世代につないでいきたい食べ物です。



里芋の茎は手袋をして剥く



穴をあけてひもで吊るす



カラカラに乾いた状態



水で戻してから丁寧にアク抜き

Calendar *今後のイベント*

1/18

あいばらんど運動推進委員会
生協ネットワーク 21 リレー学習会

子どもの発達障害と
ネオニコチノイド系農薬

講師／ 黒田洋一郎氏
(環境脳神経科学情報センター代表
首都圏大学東京大学院人間健康科学研究科客員教授)
中下裕子氏
(ダイオキシン環境ホルモン対策国民会議事務局長)

場所／ エルソーラ仙台 大研修室
時間／ 10:00~12:30 参加費／無料

2/23

種子法廃止問題学習会

種子はみんなのもの？
それとも企業の所有物？(仮)
講師：印鑑智哉氏

場所／ 秋保温泉 緑水亭
時間／ 13:00~14:45 参加費／無料

2/23

あいコープ共生会

第 29 回総会

場所／ 秋保温泉 緑水亭
時間／ 15:00~17:00 参加費／無料

地区委員さん募集中！
一定例会見学も受付中ー

地区委員会は

楽しい！
おいしい！
学べる！！

あいコープの仲間だから
本音トークができます。

お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop

(担当：組織運営室長 豊嶋)

